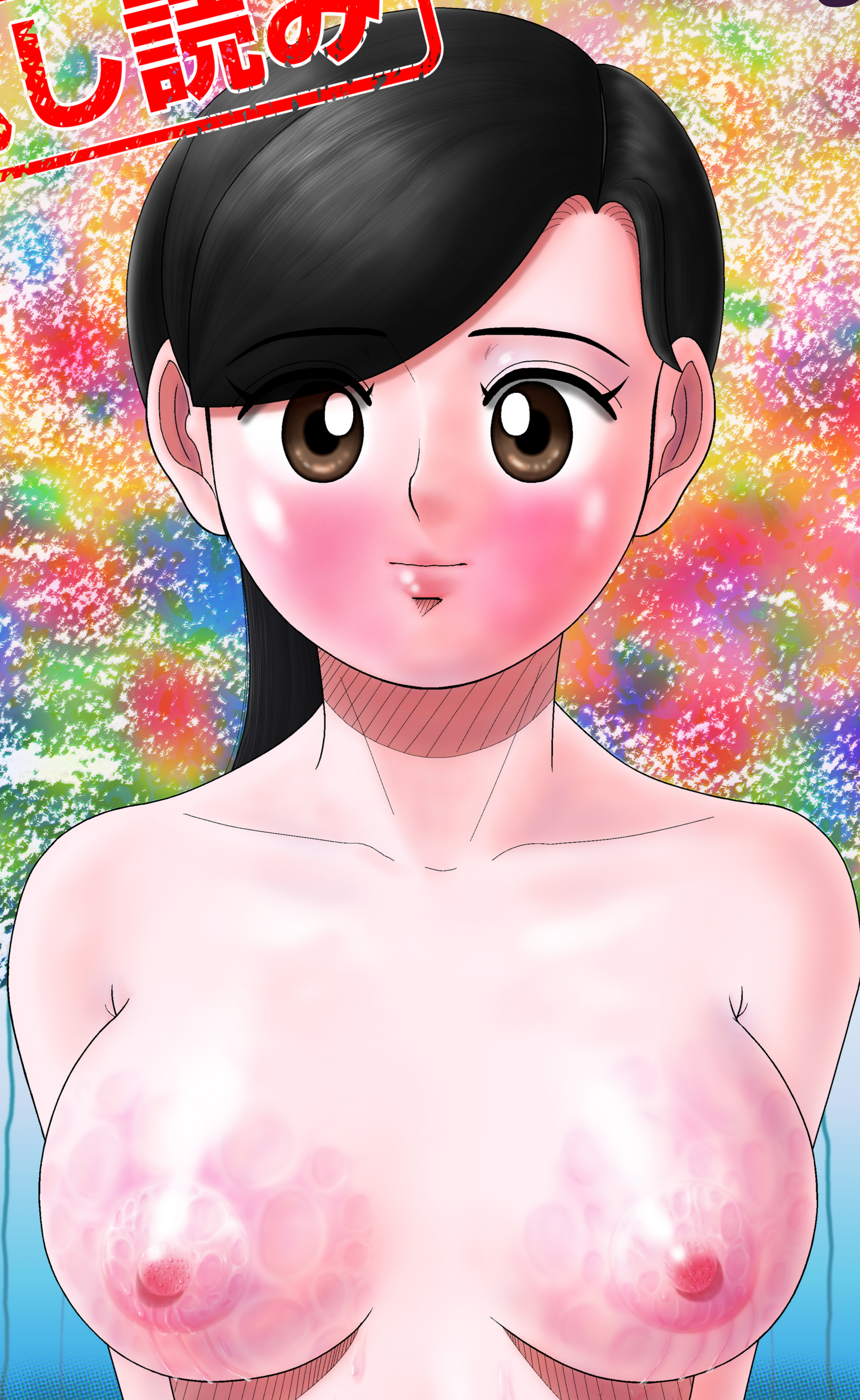


乳の森

試し読み

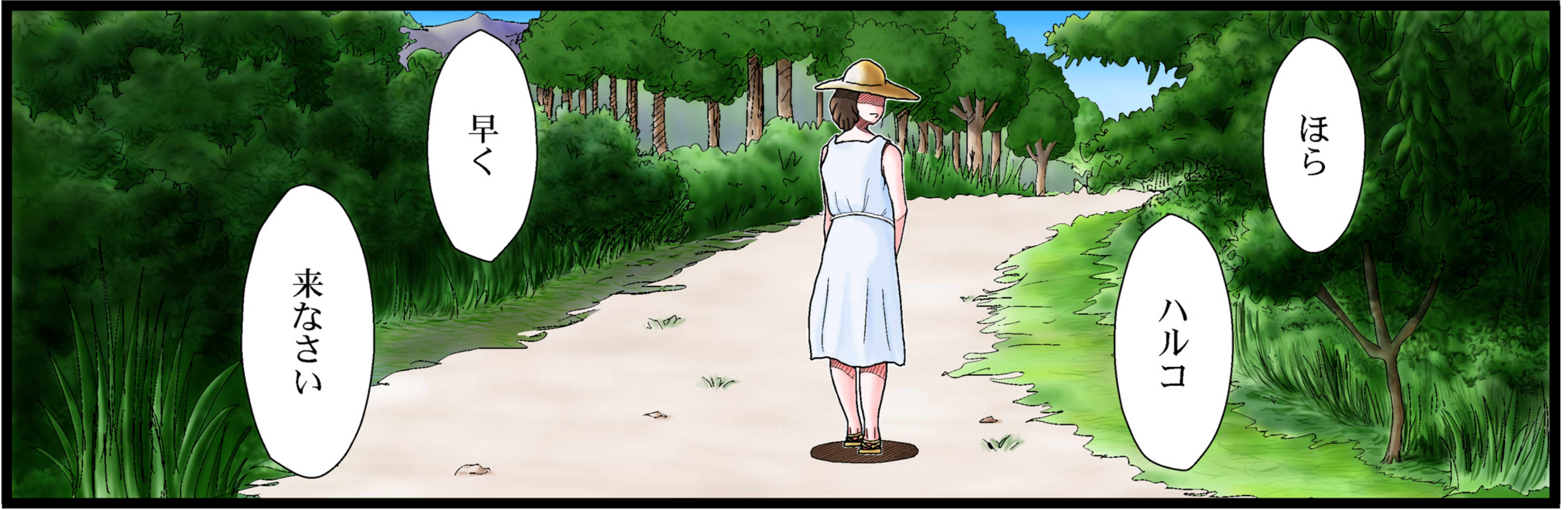


ときのかおり

成人
コミック



この物語は全てフィクションです。

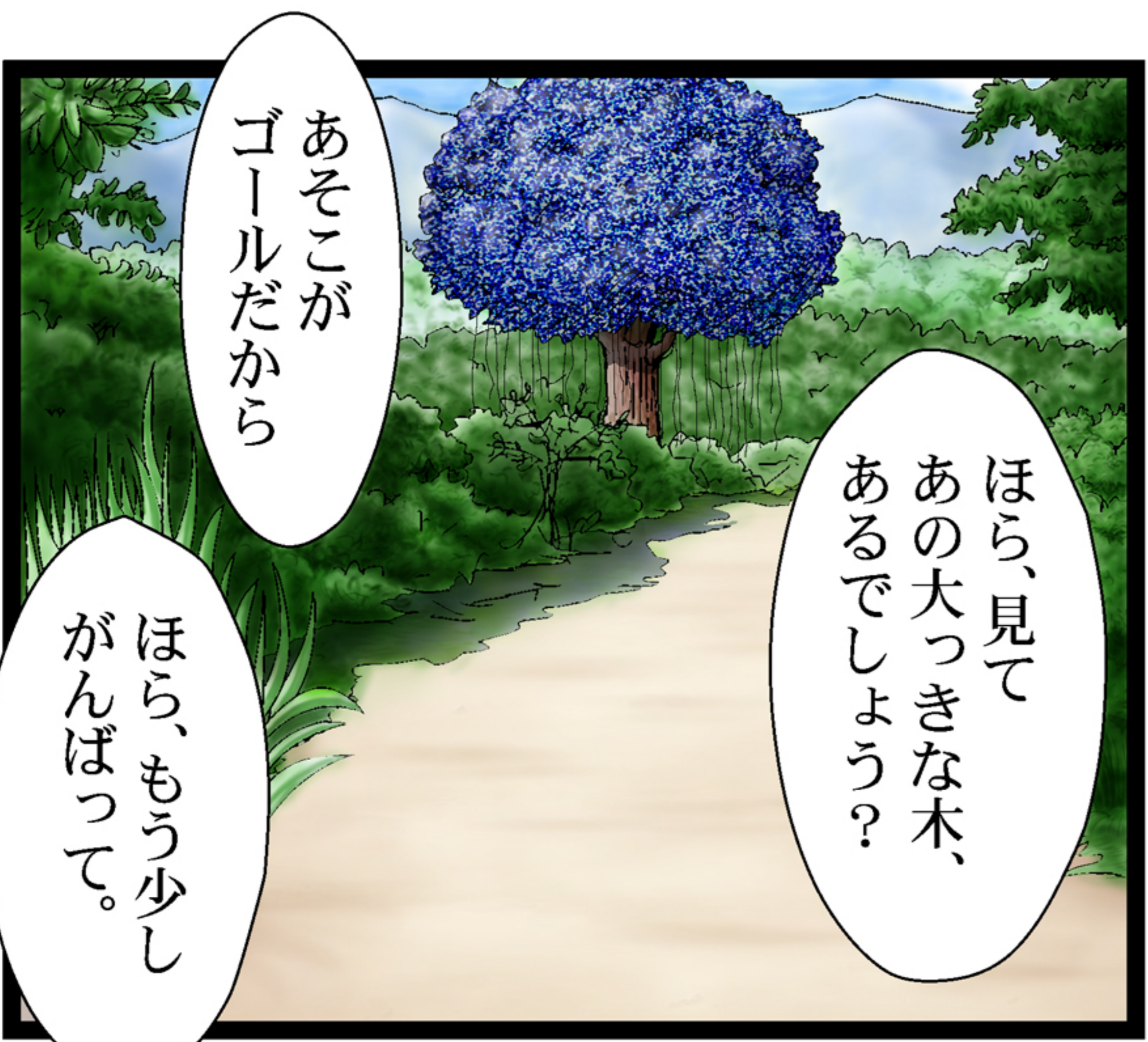


ほら

ハルコ

早く

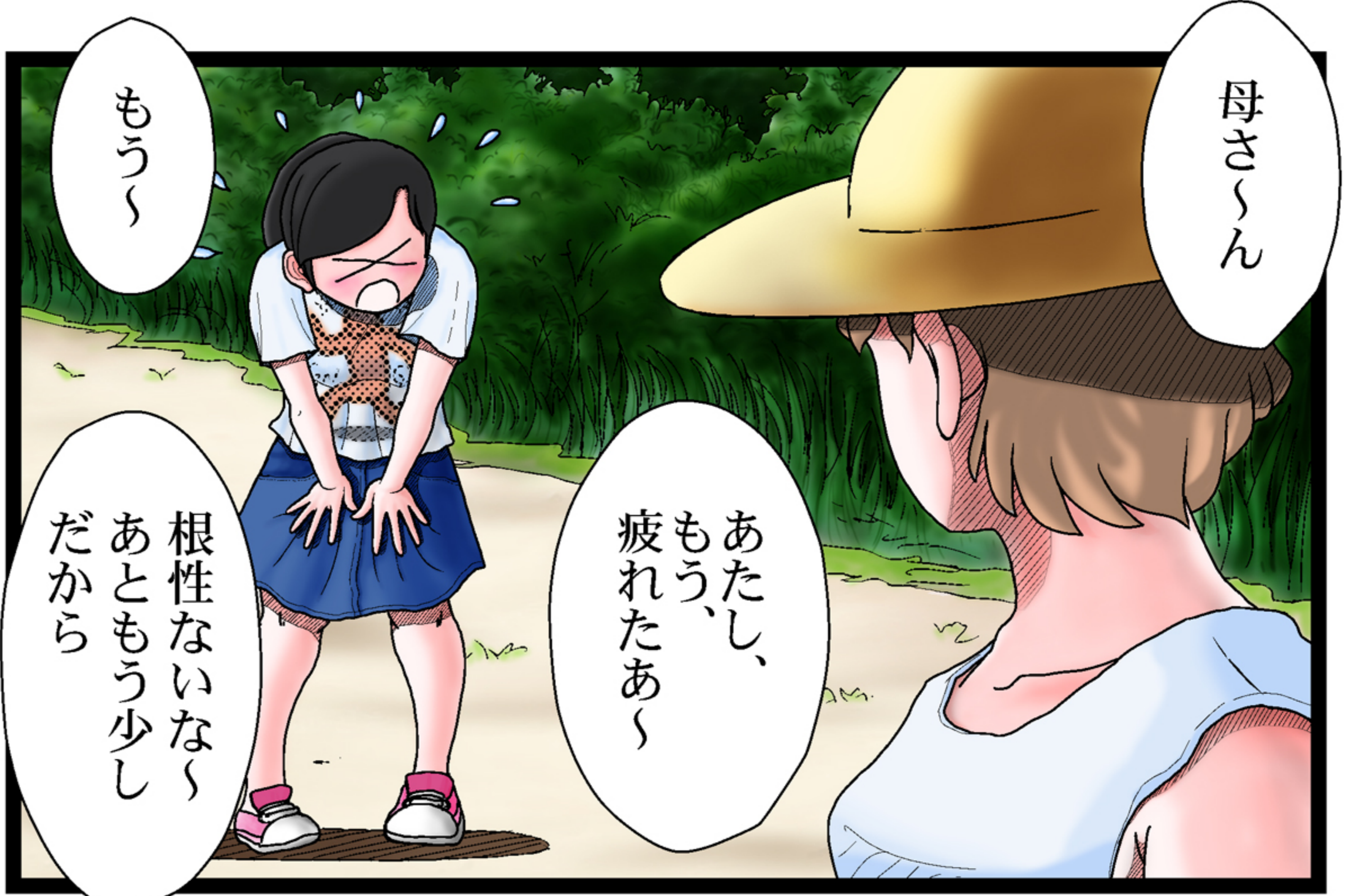
来なさい



あそこが
ゴールだから

ほら、もう少し
がんばって。

ほら、見て
あの大っきな木、
あるでしょう？



母さん

あたし、
もう、
疲れたあ

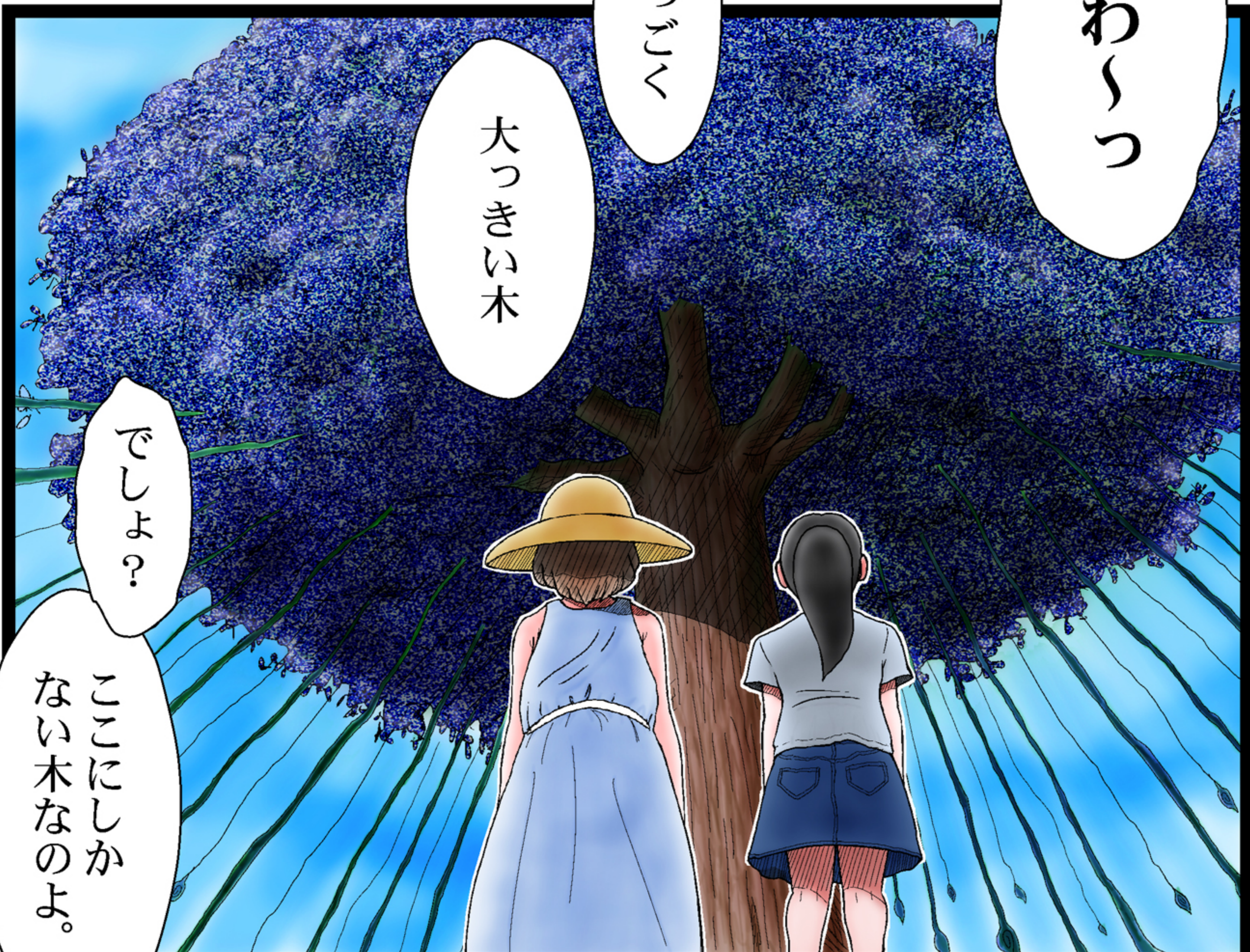
もう

根性ないなく
あともう少し
だから



うわ

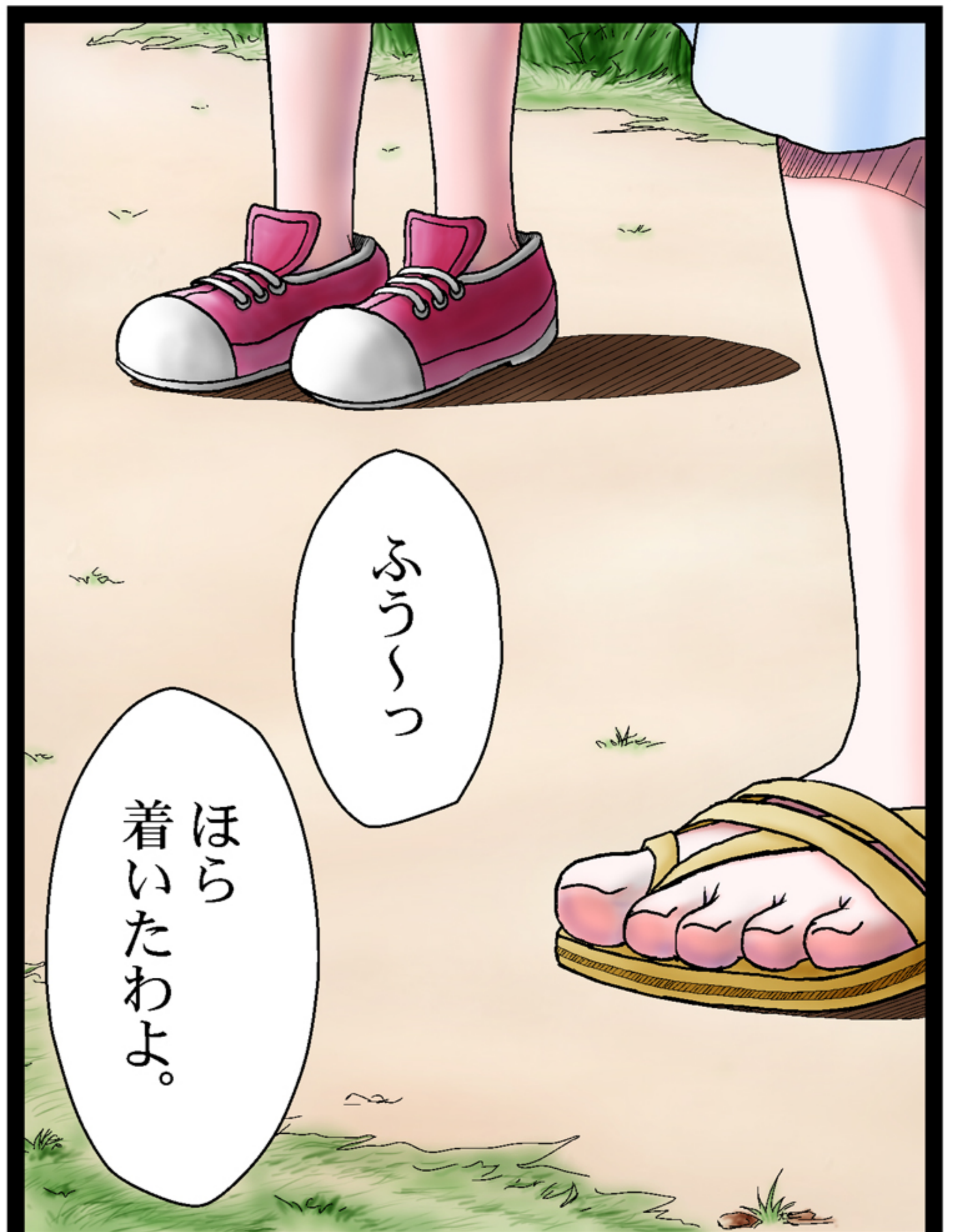
す



大っきい木

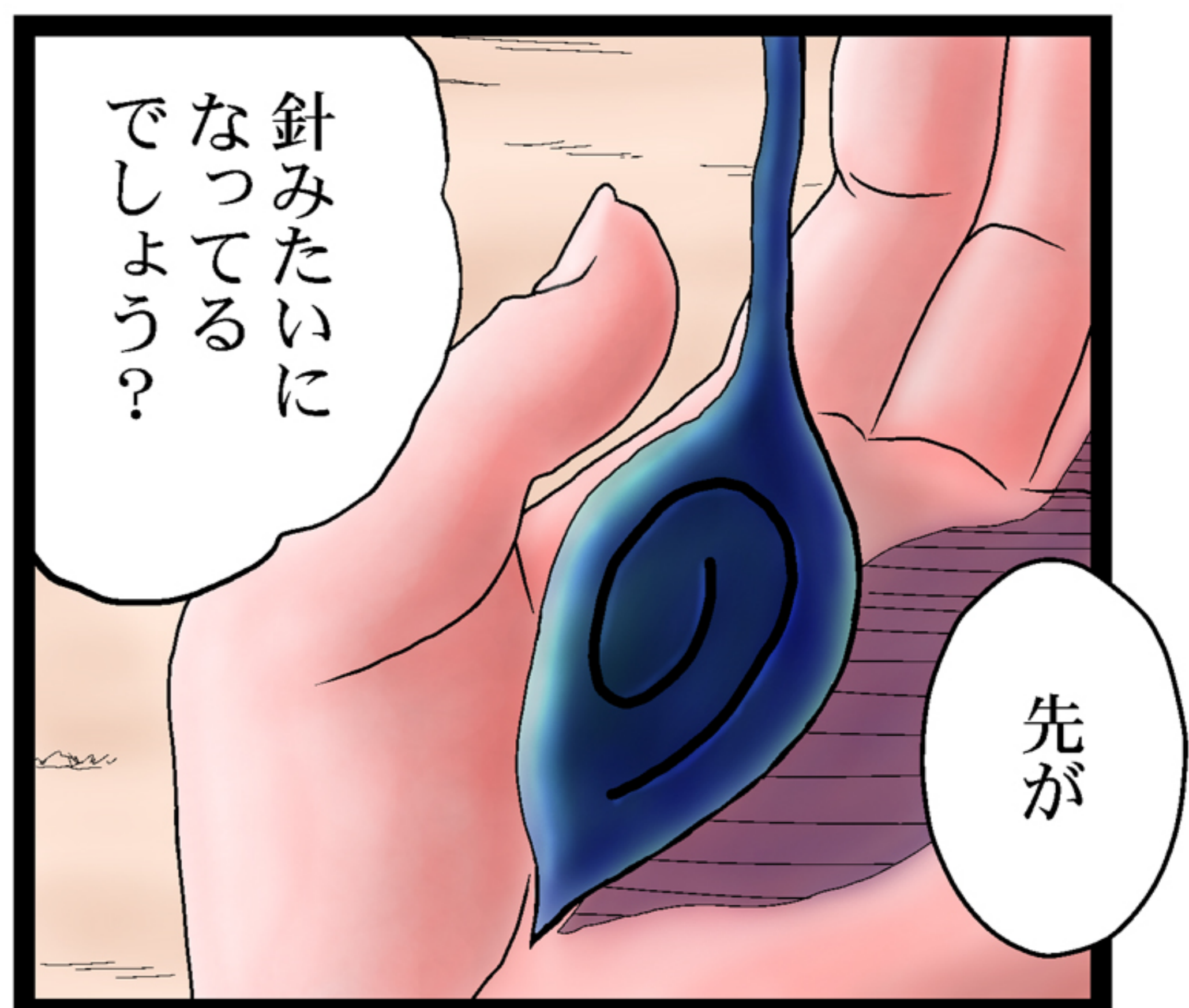
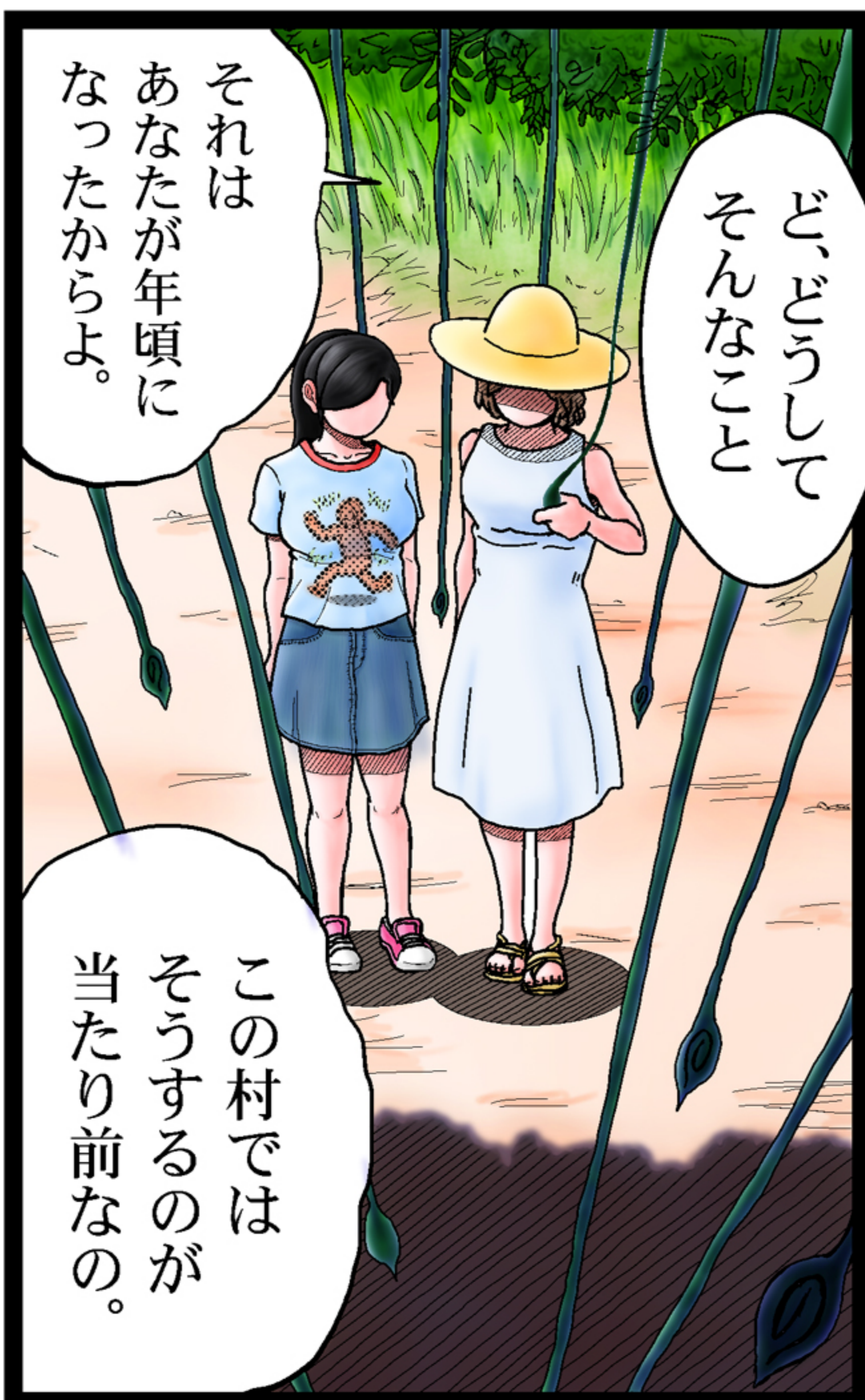
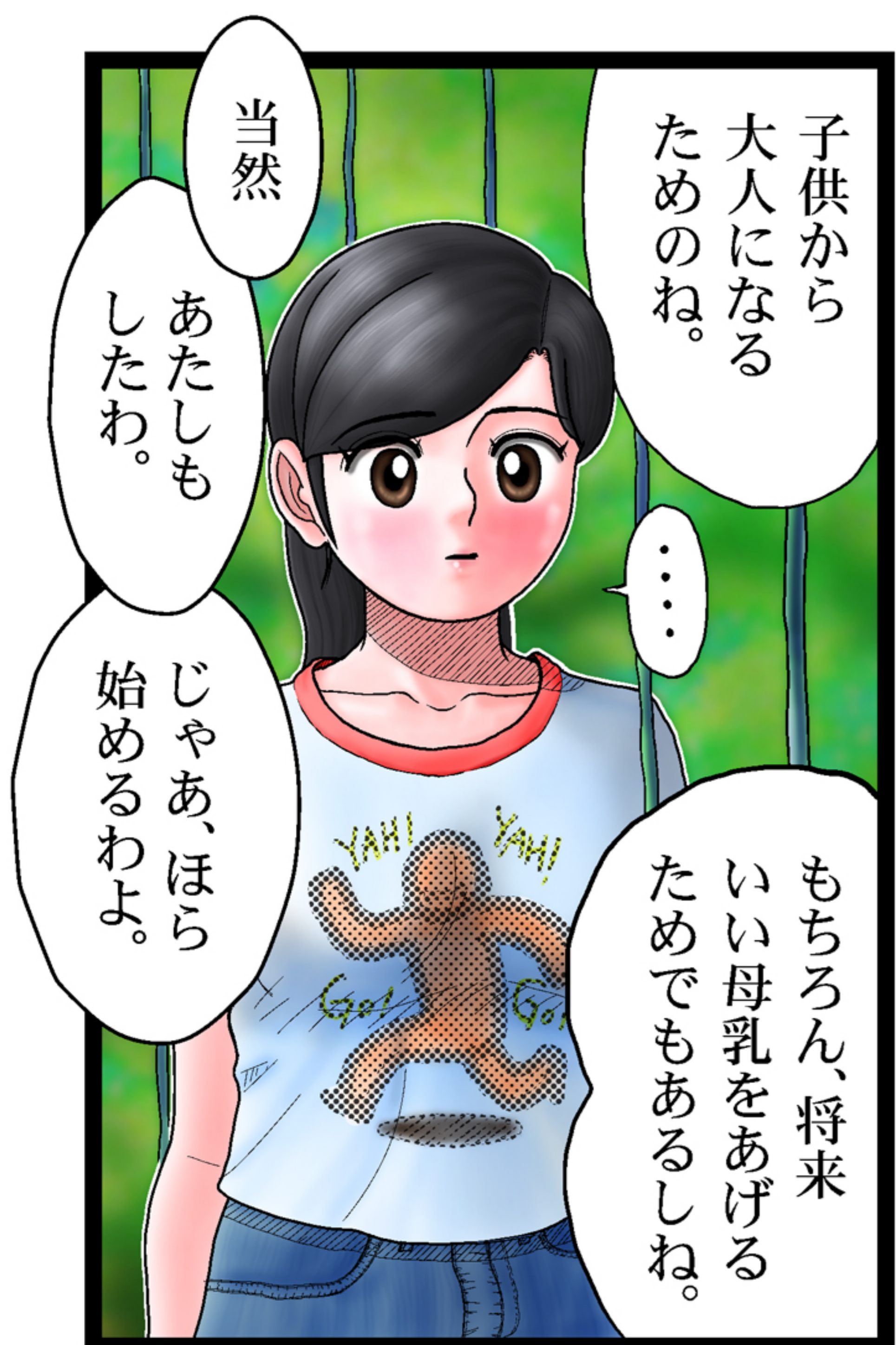
でしょ？

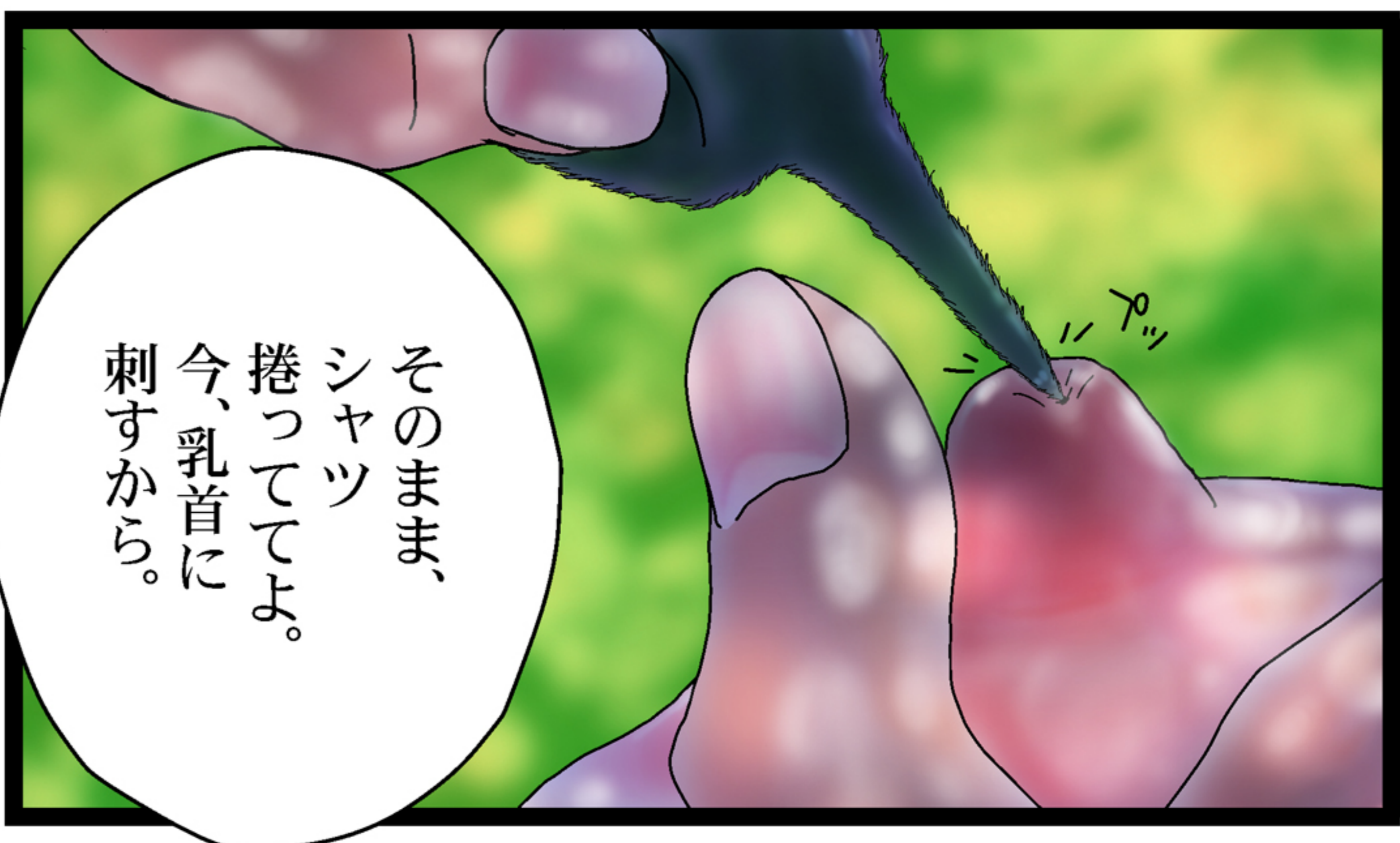
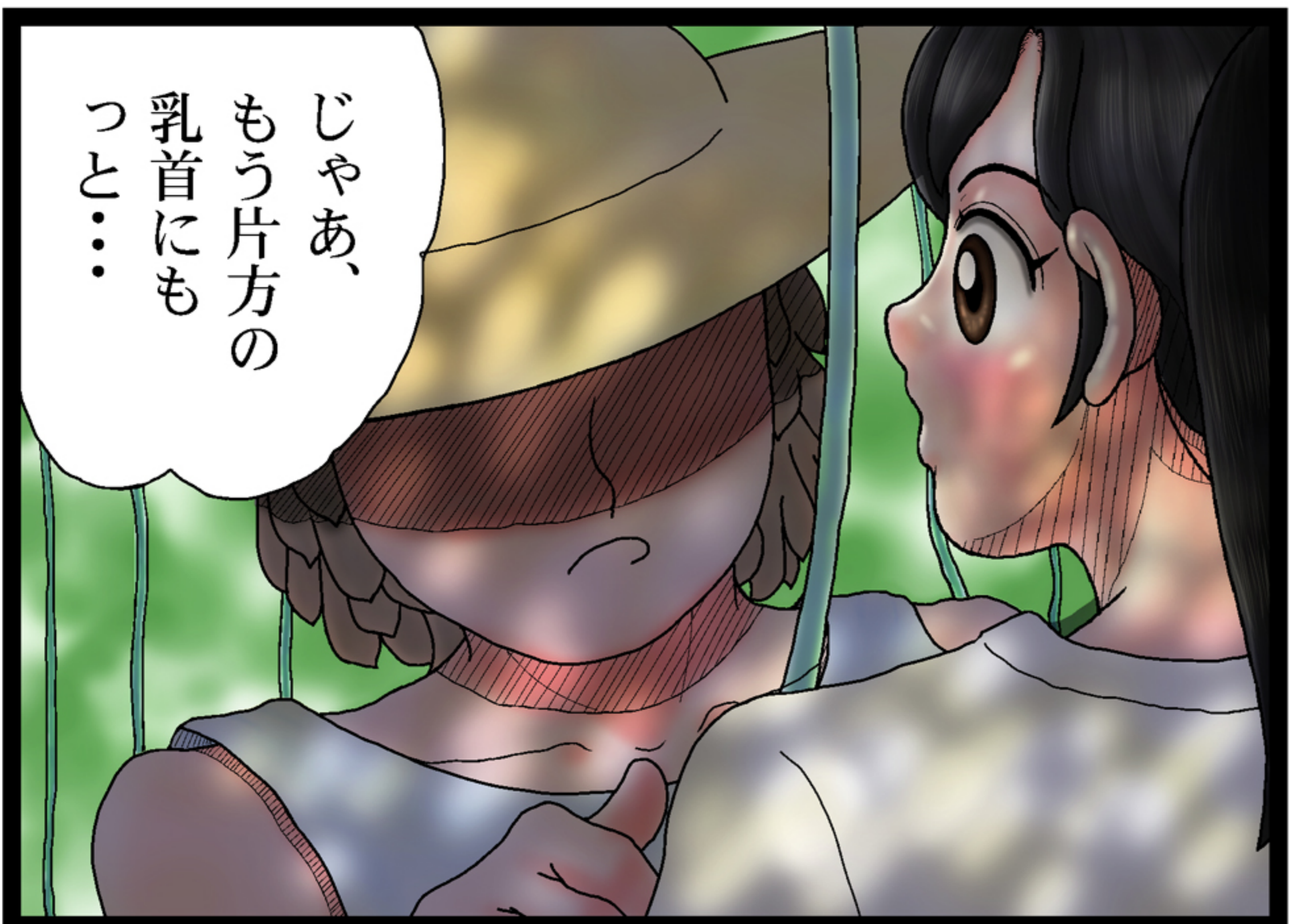
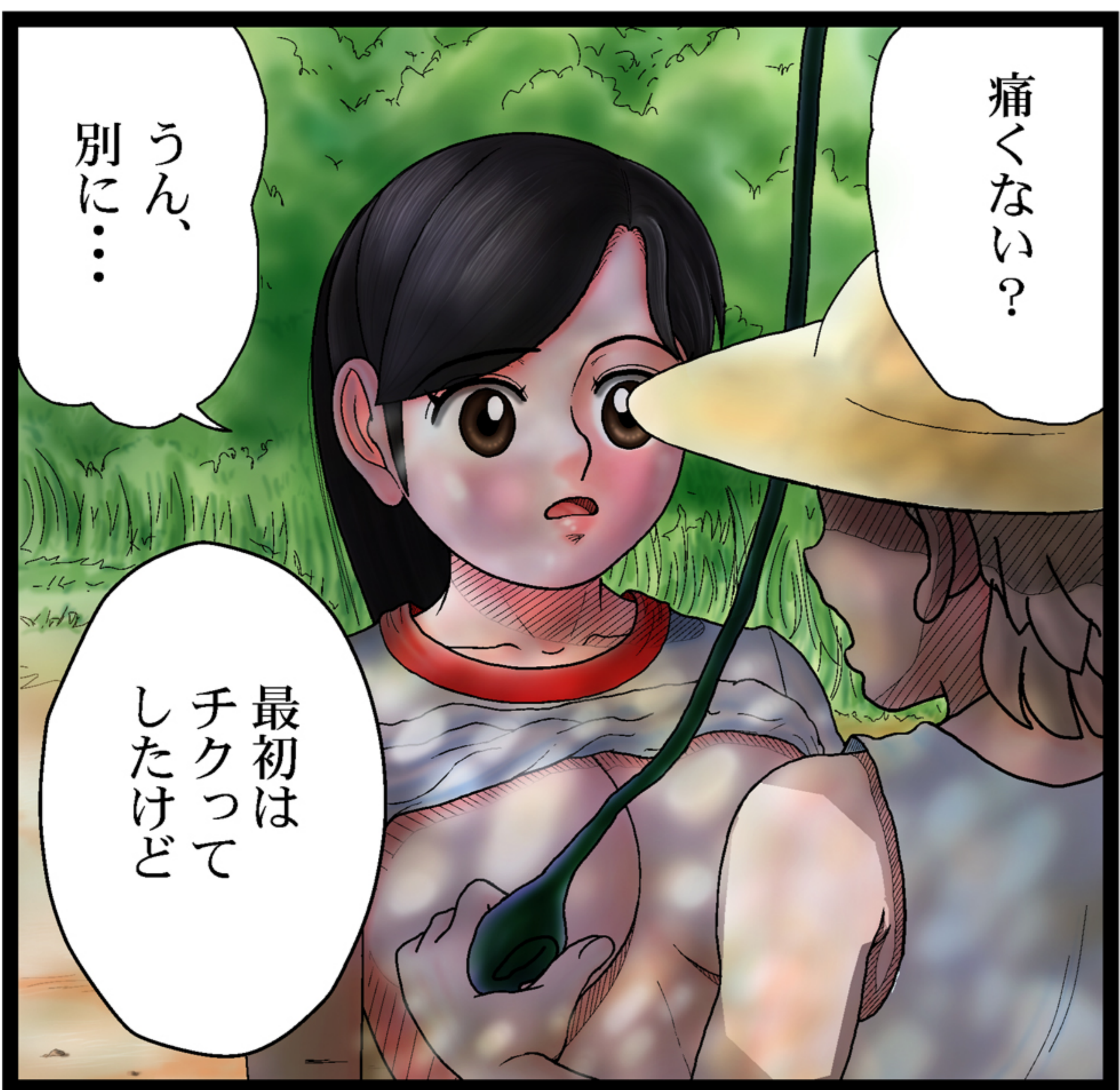
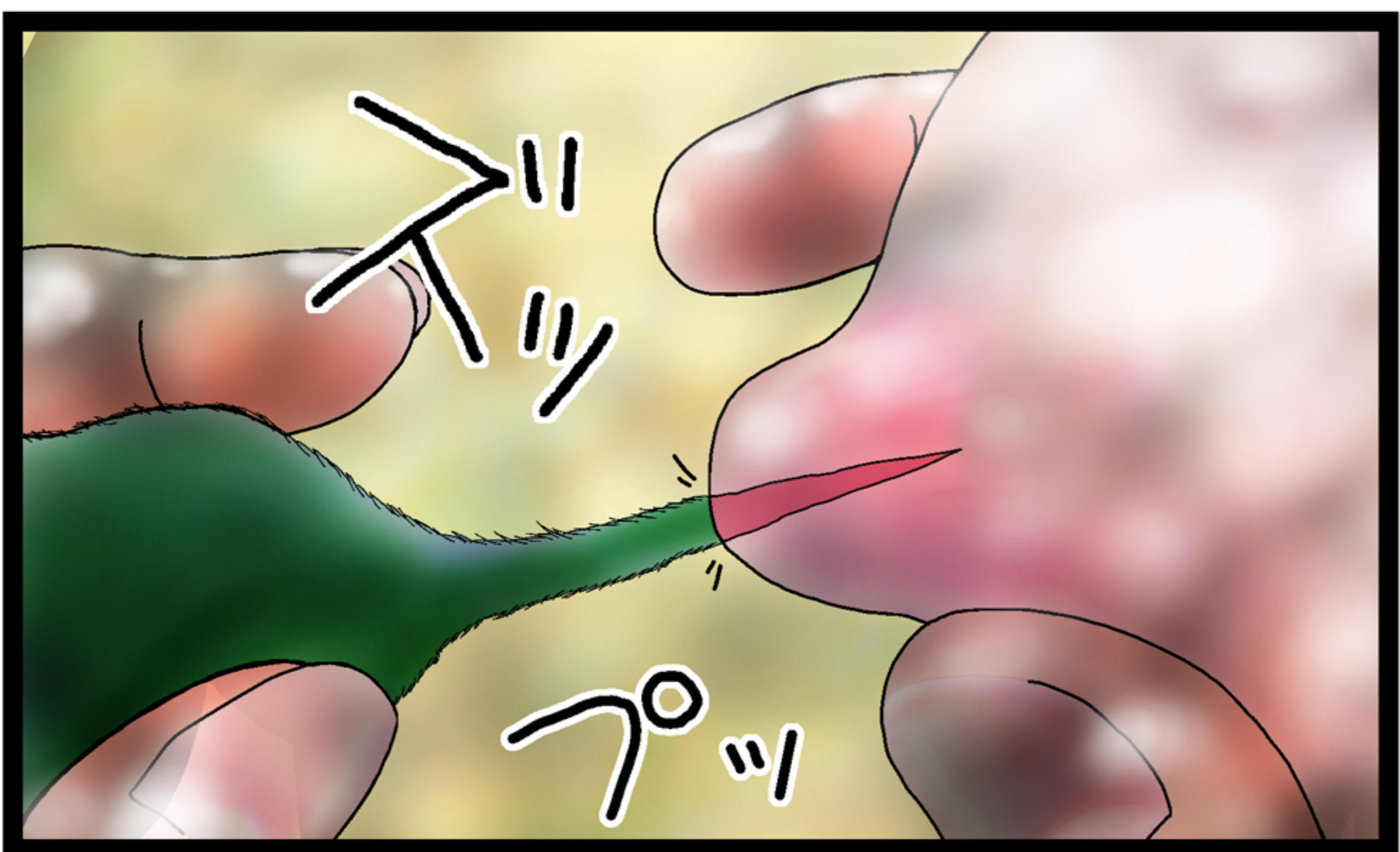
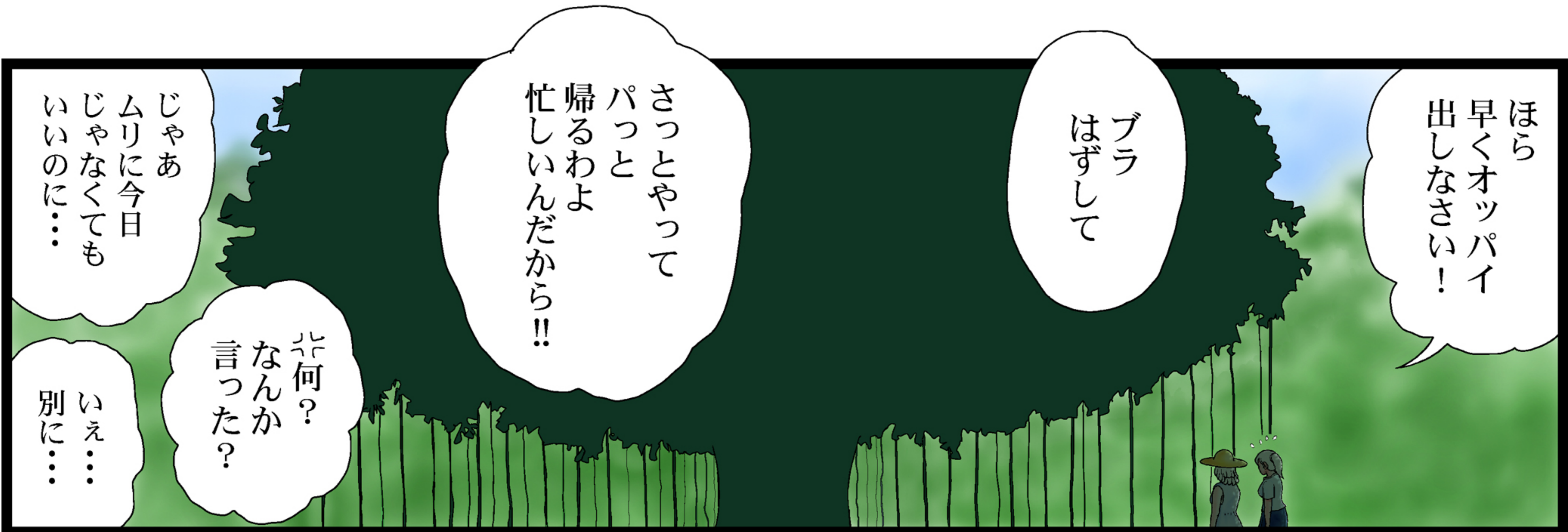
ここにしか
ない木なのよ。

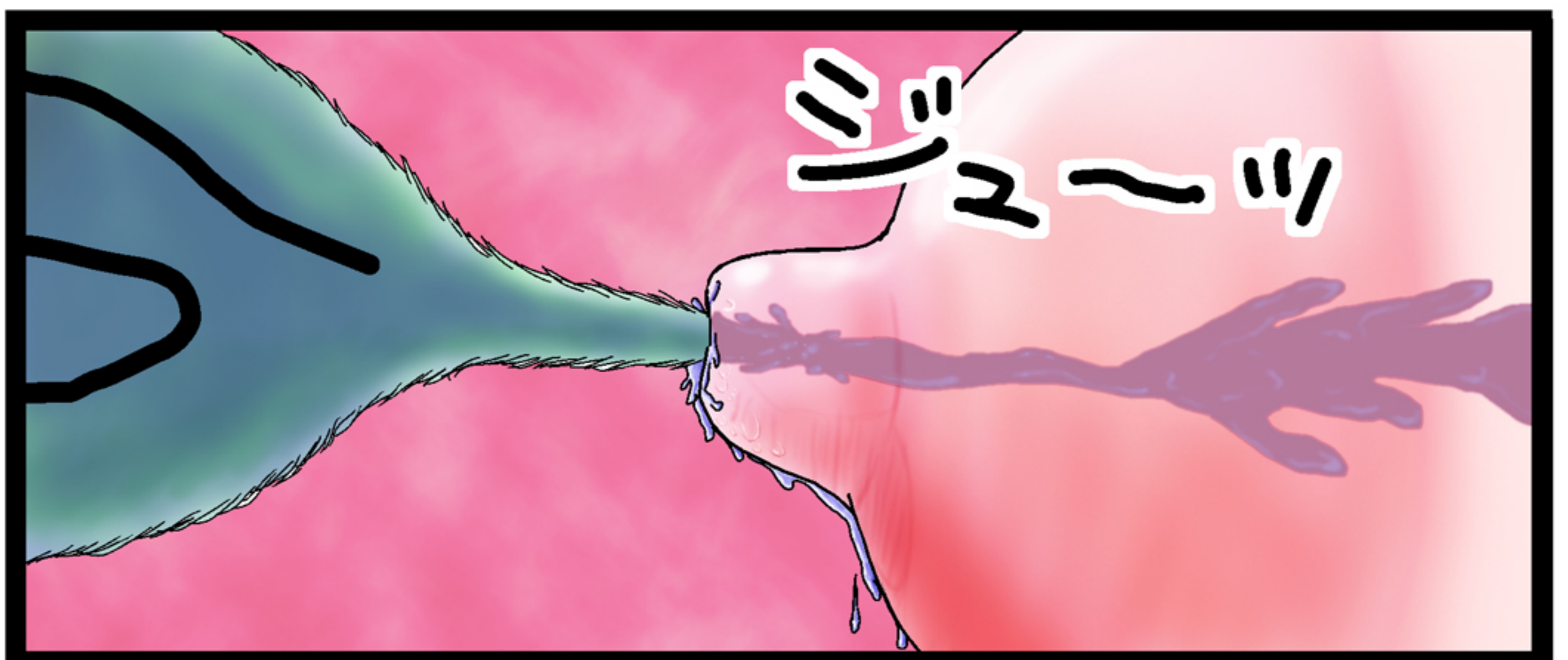
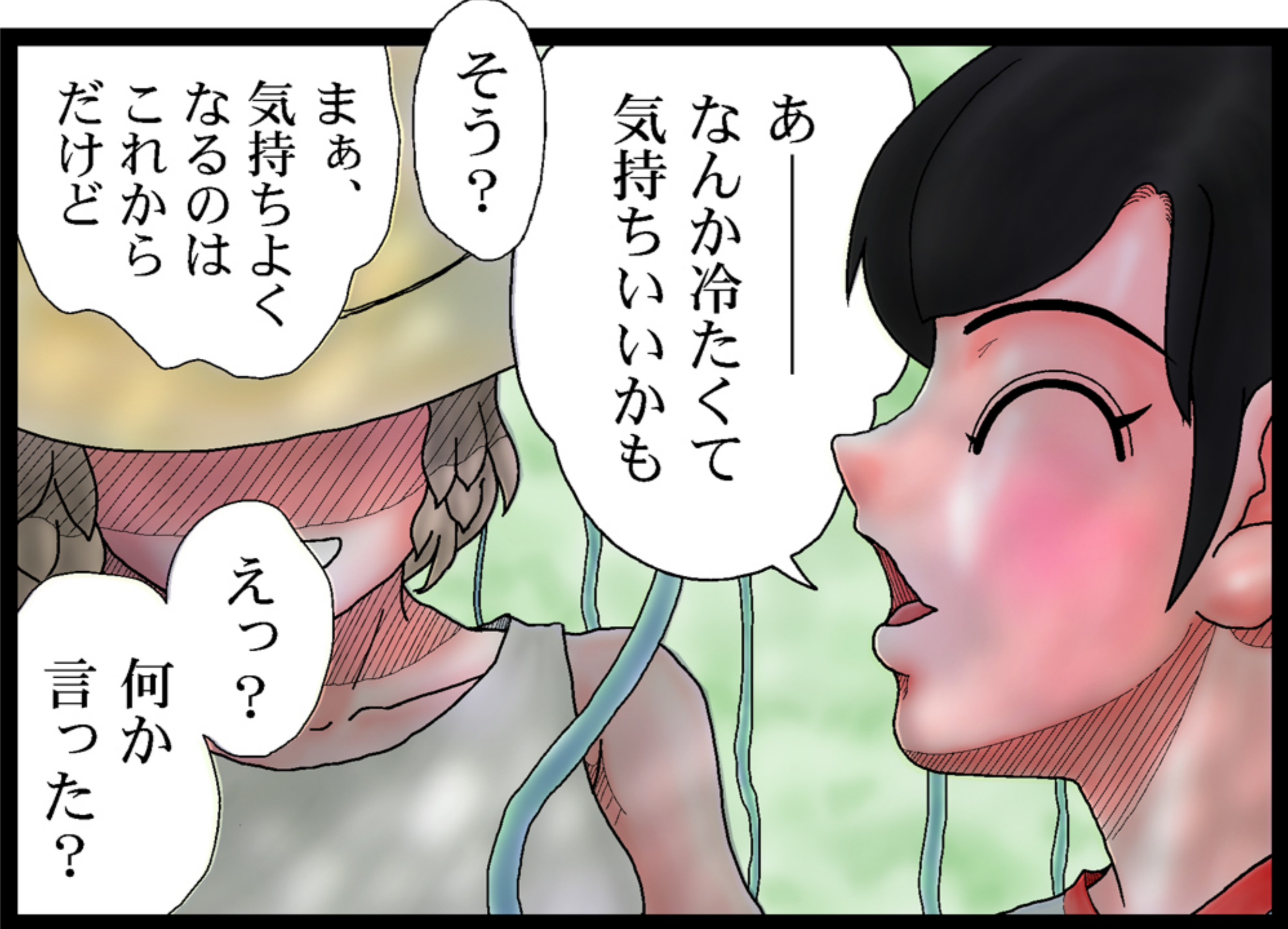


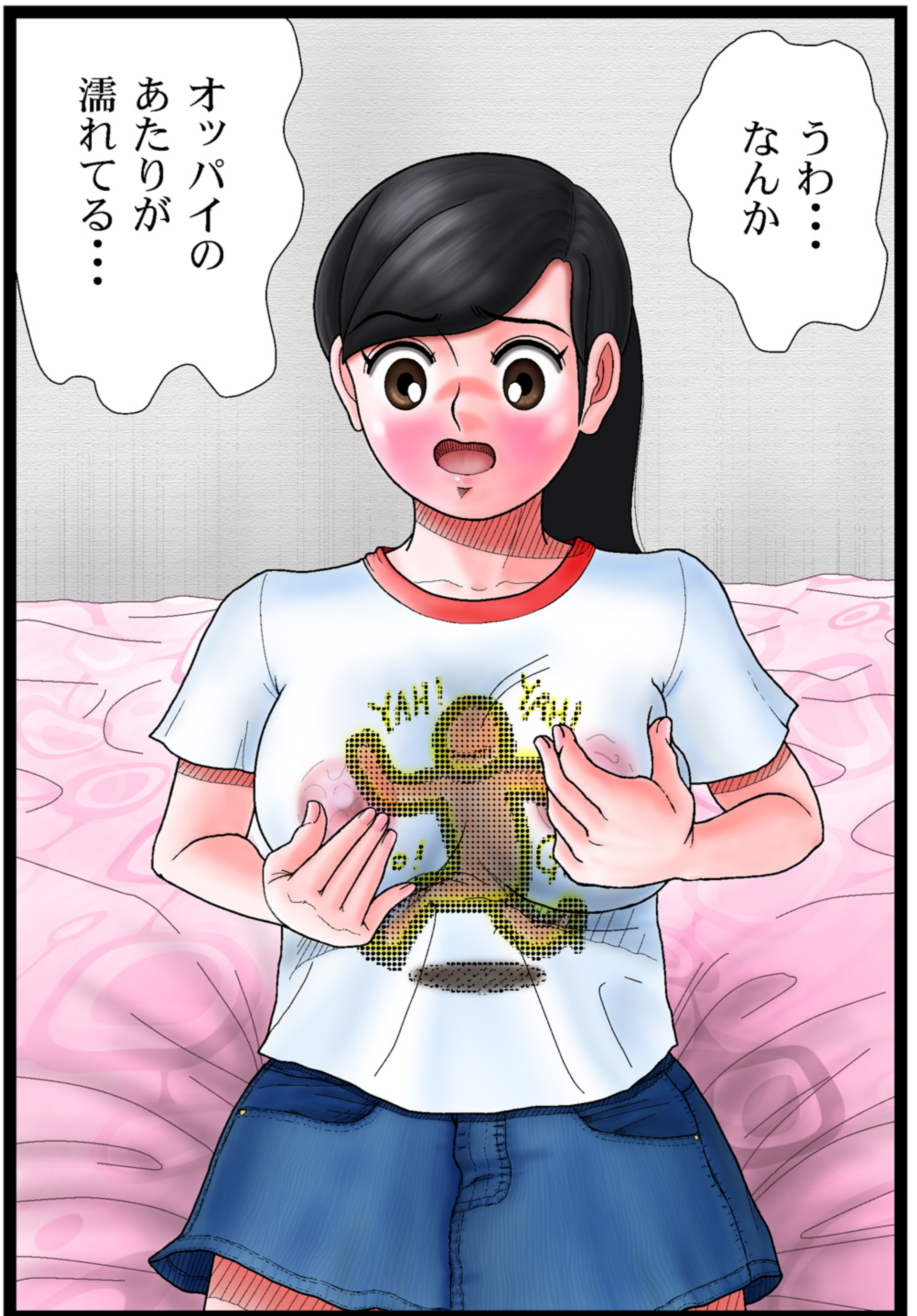
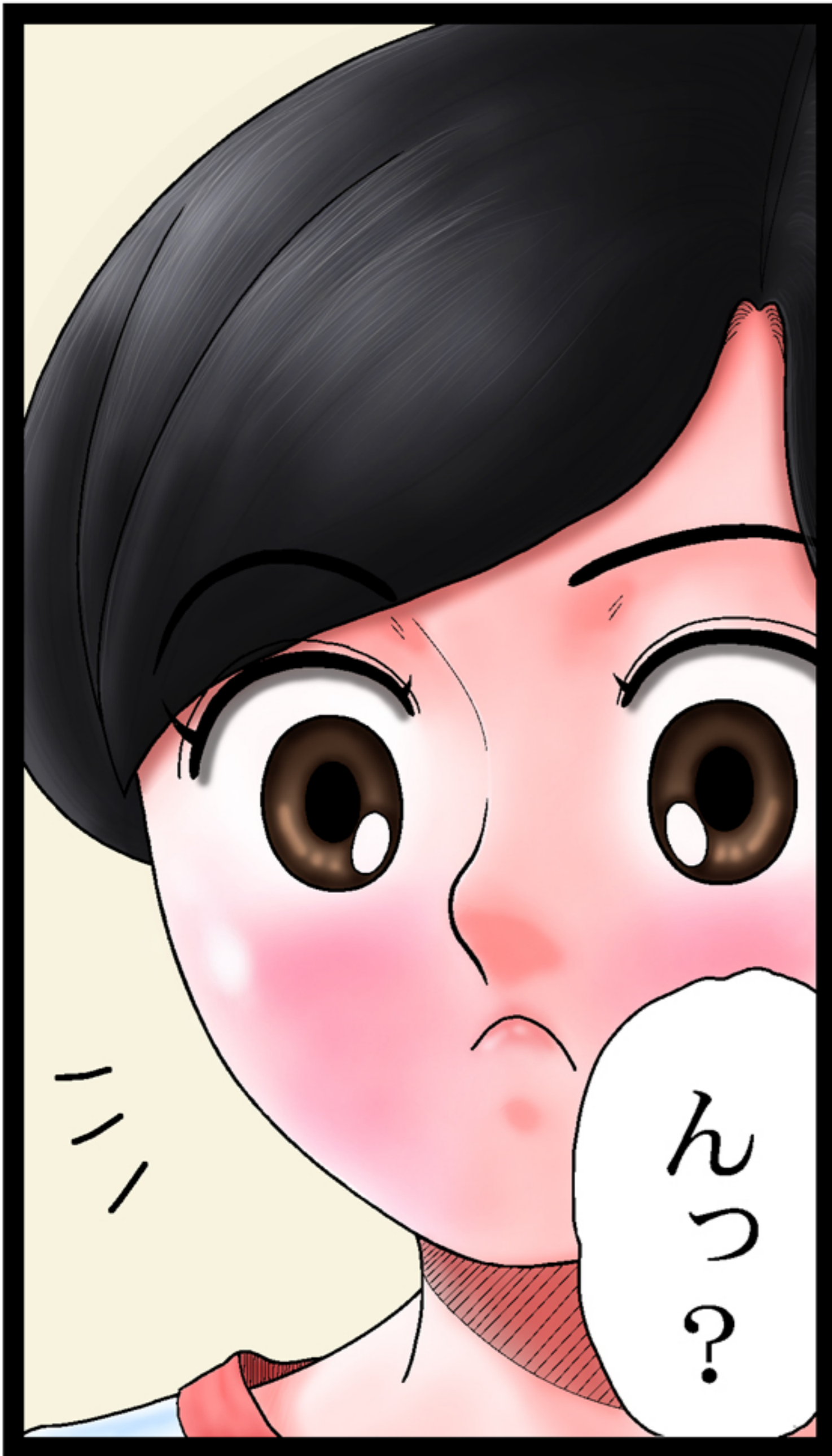
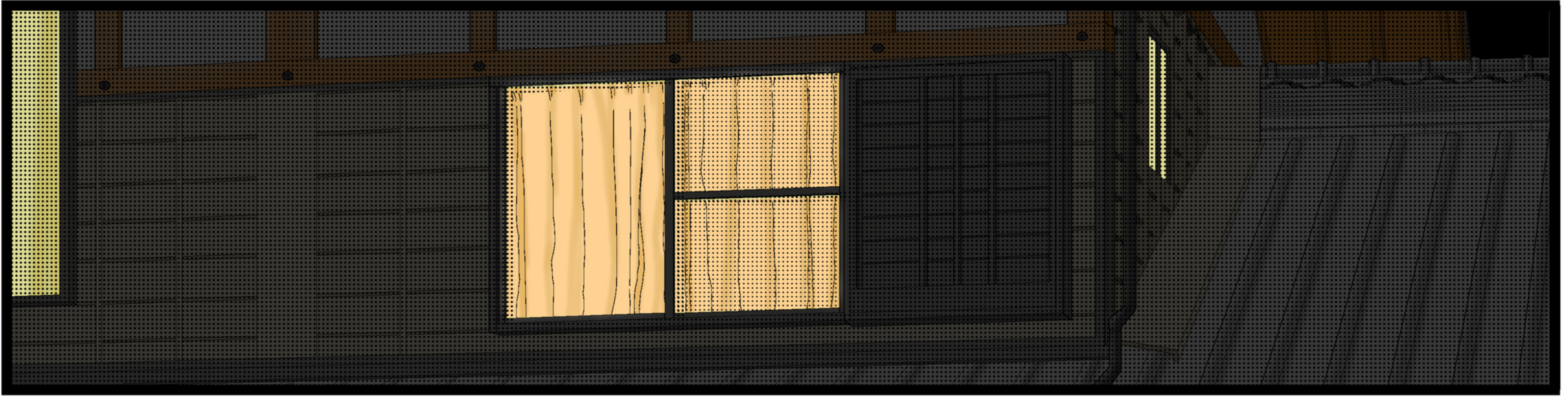
ふう

ほら
着いたわよ。











母さ〜ん!!

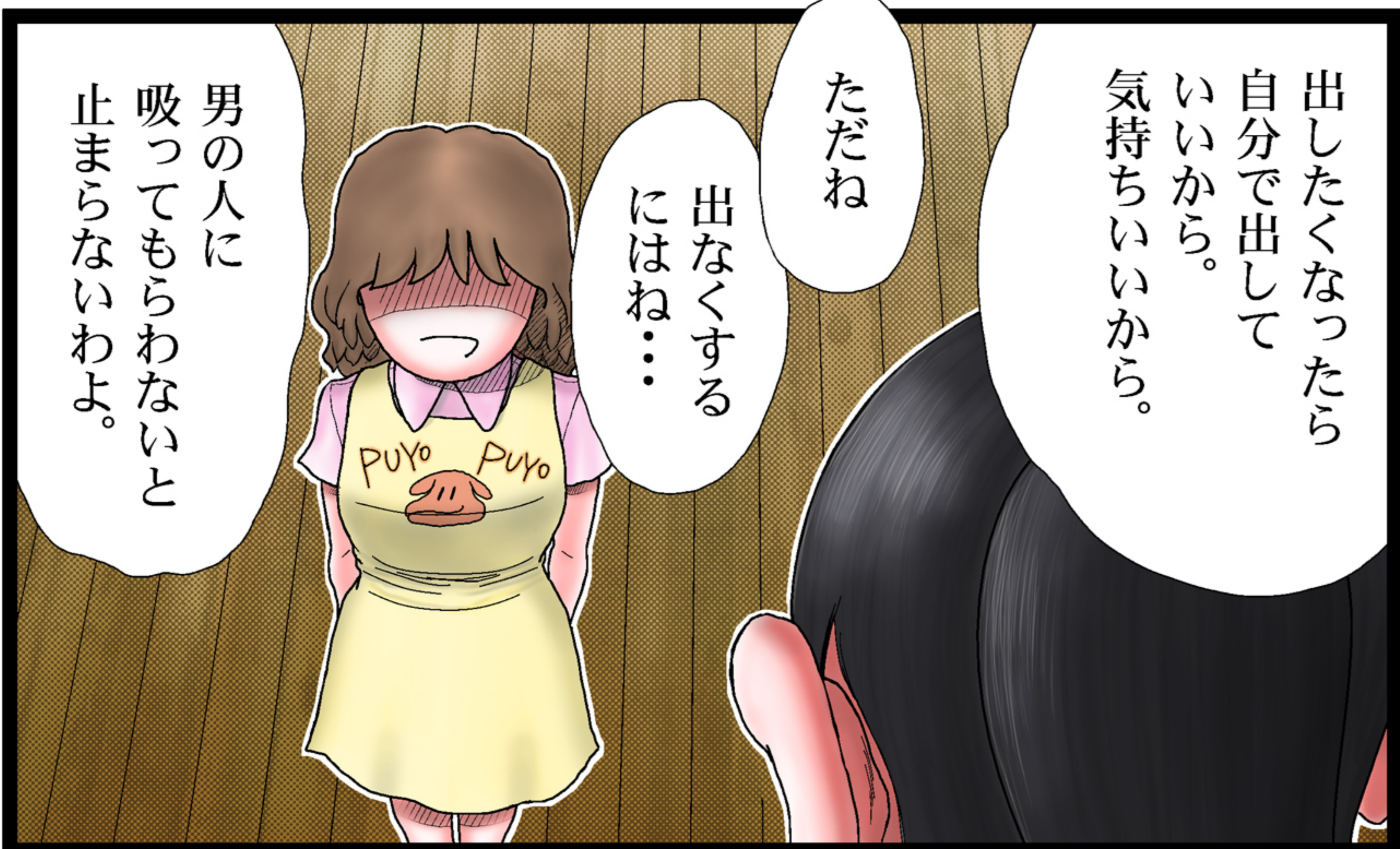
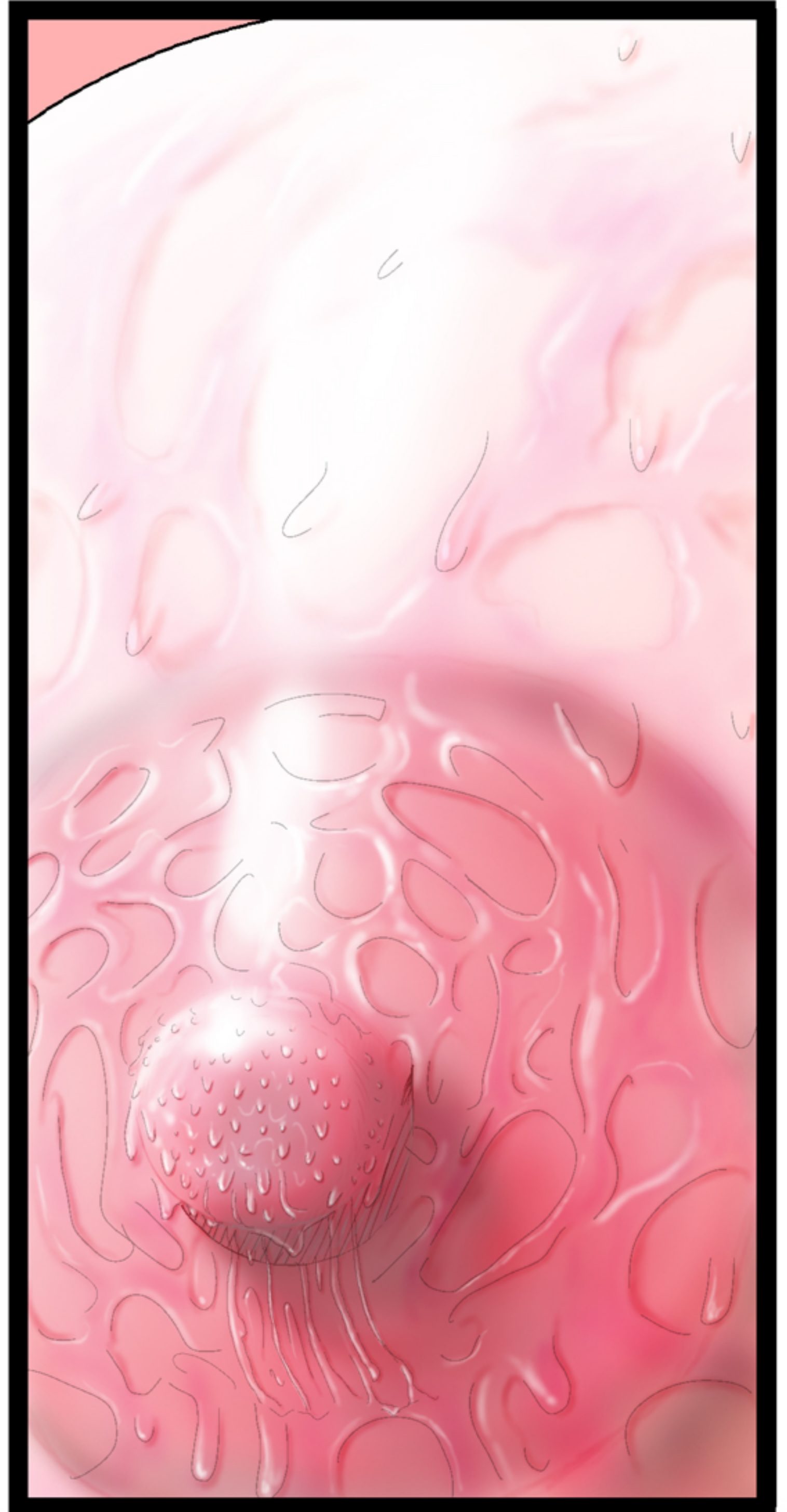
あたし、
オツパイ
変〜!



な、なんで
こんなことに…

まさか

病気…
なんじゃ…

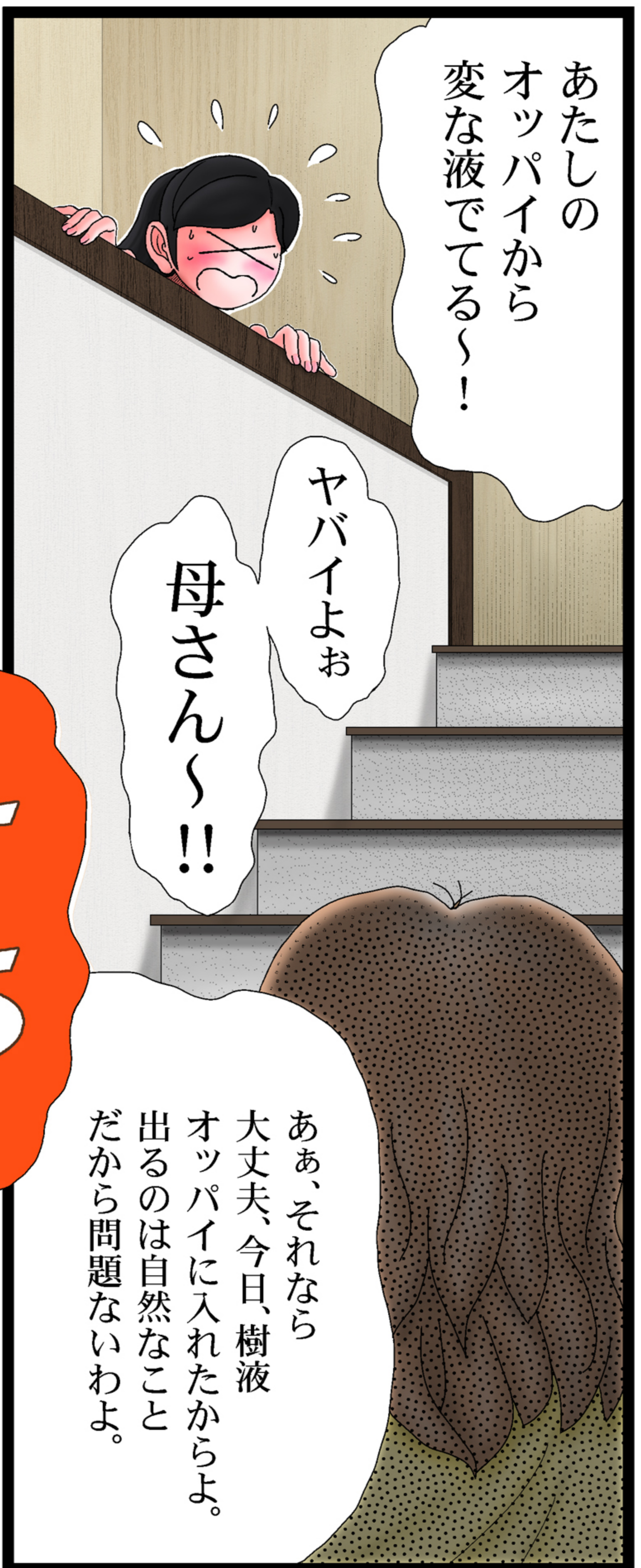


出したくなったら
自分で出して
いいから。
気持ちいいから。

ただね

出なくする
にはね…

男の人に
吸ってもらわないと
止まらないわよ。



あたしの
オツパイから
変な液でてる〜!

ヤバイよお

母さん〜!!

ああ、それなら
大丈夫、今日、樹液
オツパイに入れたからよ。
出るのは自然なこと
だから問題ないわよ。



ええっ!!

男の人に
オツパイ、
吸ってもらおう
???



そんなこと...
できるわけ...

男の人に
オッパイ
吸われるっ？

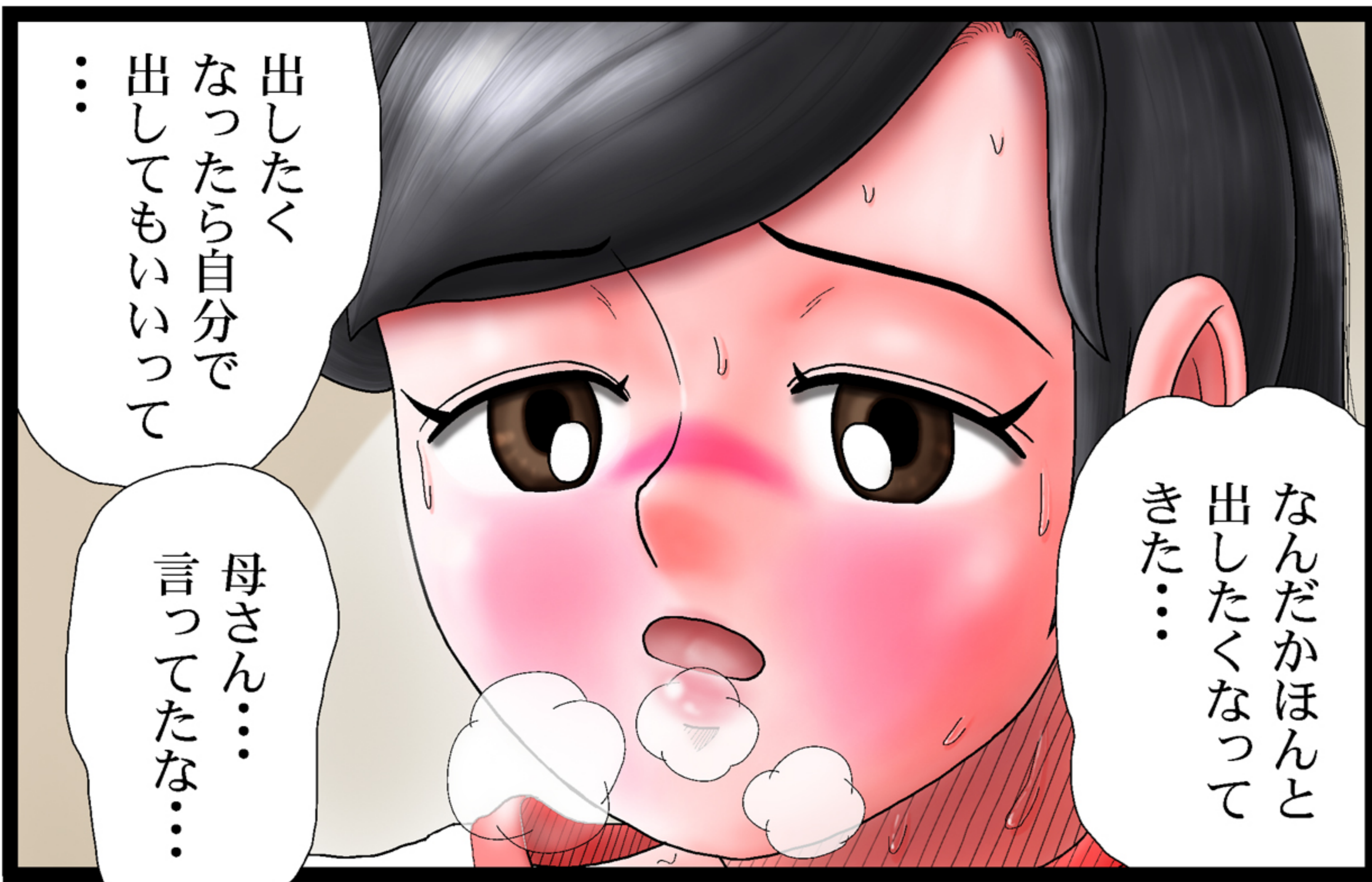


吸ってもらえば
わかるわ。
あとは成り行きで。
じゃあね。

そうよ。好きでも
ない人に吸って
もらうのは抵抗が
るだろうから、
あなたが好意を
持つてる人に
吸ってもらい
なさい。

あつちよつと
母さん！

Haruko's room



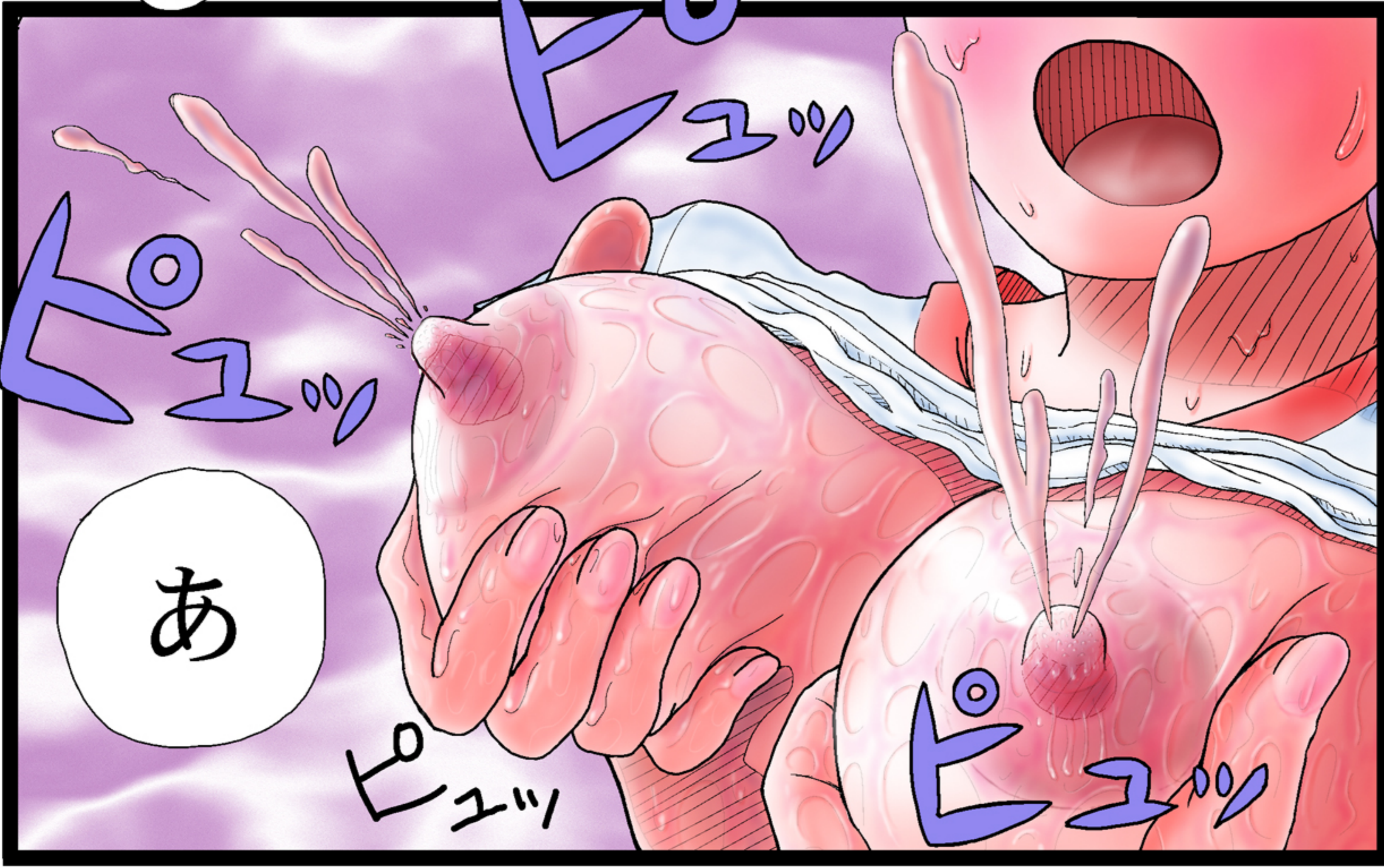
出たく
なったら自分で
出してもいいって
...

母さん...
言ってたな...

なんだかほんと
出たくなつて
きた...

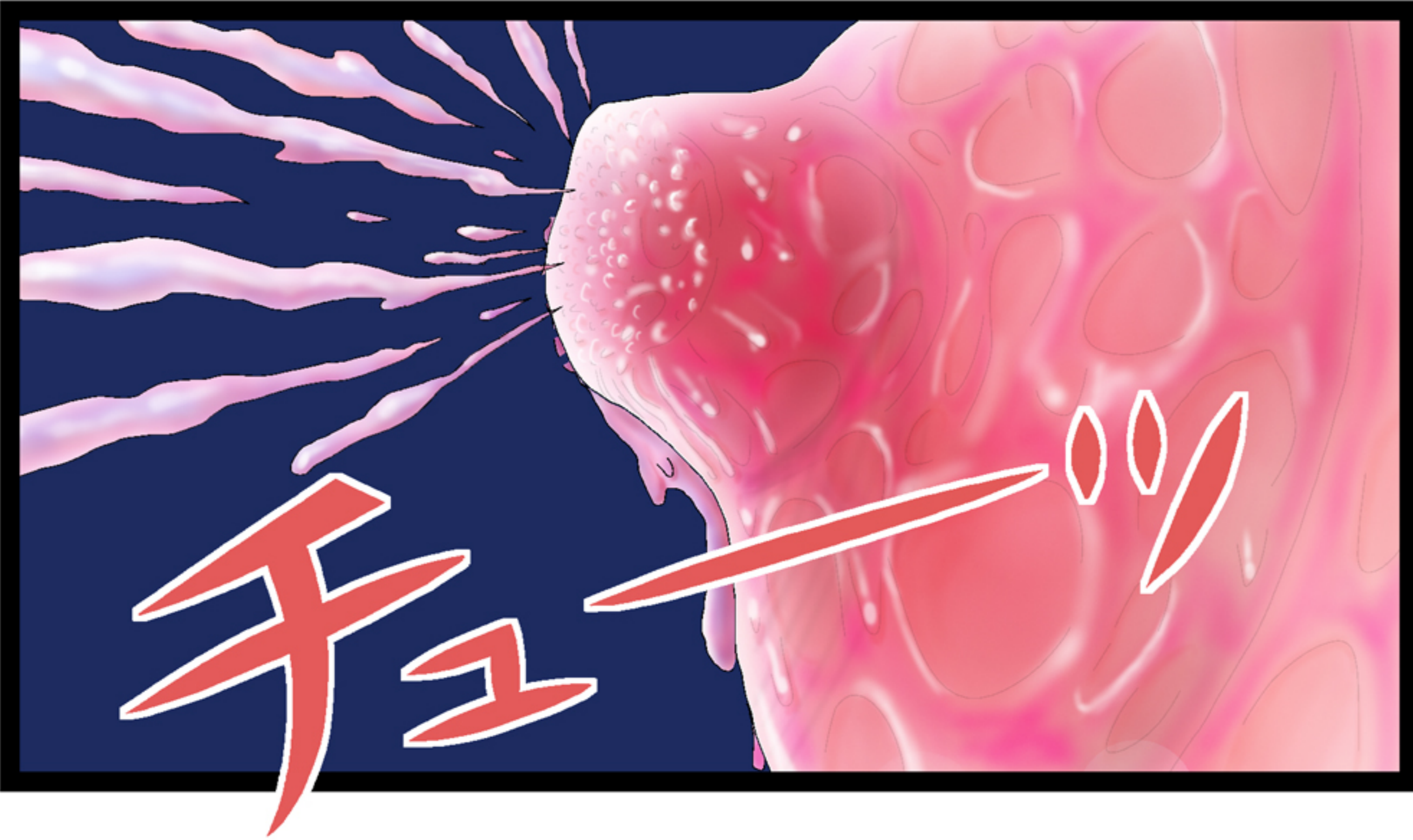


ああ...
オッパイ
すごく
張ってる...



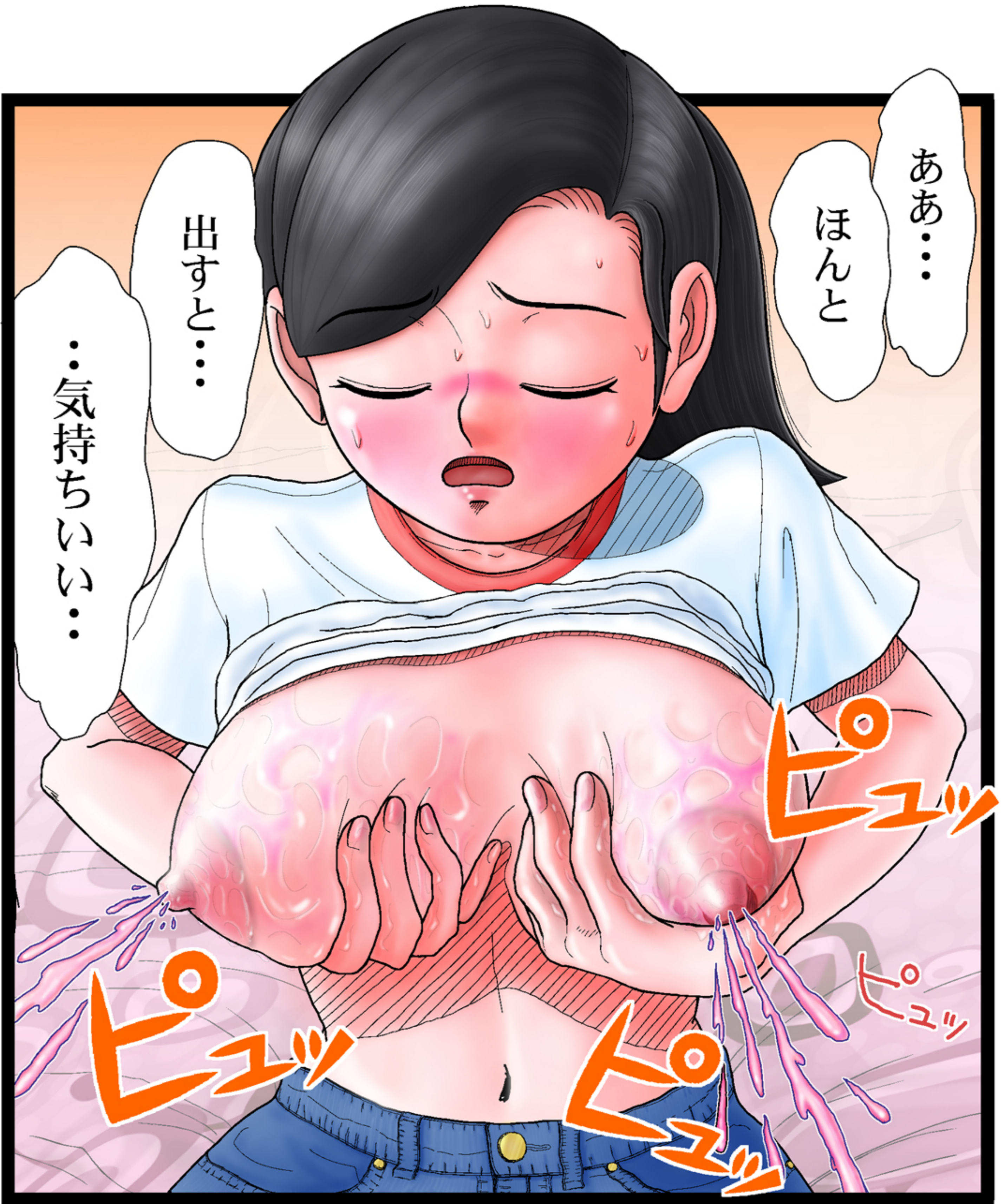
あ





何だろう？
この感じは…

気持ちいい
…けど



ああ…
ほんと

出すと…

…気持ちいい…

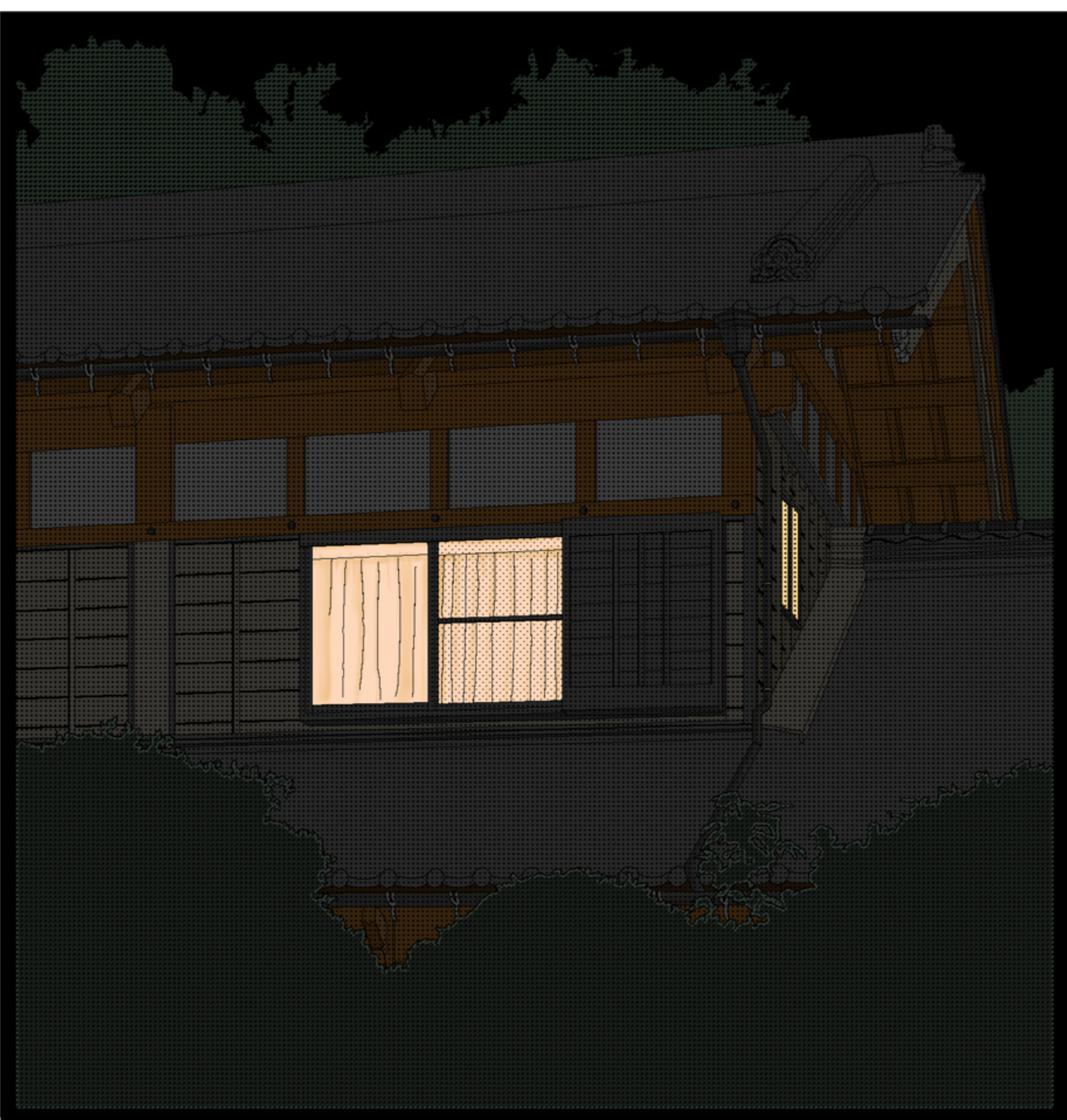


今まで…

感じたこと
のないような

この…
…気持ち…

ハァ
ハァ



体があつく
なって…

凄く…
ドキドキする…

切ないと
いうか…

キュンと
すると…
…言うか…

続きは本編にてお楽しみ下さい。